

岩国市で採集されたクワガタムシについて

高山 悠斗¹⁾・下野 誠之²⁾

はじめに

主にペットとしての外国産カブトムシ・クワガタムシ等の輸入は1999年に植物防疫法の規制が緩和されて以降、現在も続けられている。また、菌床を利用する等した飼育技術の発達により、愛好家だけではなく一般家庭においても高い人気を博している。そして大量輸入と累代飼育がくり返された結果、日本国内に存在する外国産種の個体は膨大な数に達しているものとみなされ、逸出や意図的な放虫とみられる外国産種が野外で発見される例も増加の一途を辿っている（荒谷 2012）。国産種においても本来の分布から遠く離れた地域で見つかっていることも知られており、サキシマヒラタクワガタ *Dorcus titanus sakishimanus* などの南西諸島独自の亜種が本土で採集される例も多数報告されている（荒谷 2002）。このようなことから、外来種が定着した場合は在来種との競合が、定着しなくとも遺伝子汚染等の生態系への悪影響が懸念されている。

山口県内においてもペット由来と考えられるカブトムシ・クワガタムシ類を発見したという話を耳にすることがある（椋木 私信）。先述の問題が起きつつあることを感じさせるが、ペット由来を示唆した報告は徳本・窪井（2012）のみと思われる。筆者らは、岩国市において逸出（または放虫）と考えられた個体を採集した。今後の県内における外来種の情報蓄積のために報告する。

採集までの経緯

筆者の一人、高山はカブトムシ・クワガタムシ類の採集を目的に岩国市の市街地近くに位置する椎尾八幡宮を訪れた。21時頃に到着し、駐車場に設置された街灯を巡ったのちに本殿へと続く石段（図1）を確認していた。すると、石段上で仰向けとなっていた大型の甲虫を発見した。暗闇の下、その種類はわからなかったが採集した。



図1 本殿へ続く石段

採集個体について

逸出個体と判断した経緯を、同定の結果および採集データとともに以下に示す。

Dorcus sp. 2012年7月21日 岩国市岩国 椎尾八幡宮

体長50mmの雌の個体であった（図2）。頭部のコブ状隆起、上翅の点刻、特に前胸背側縁や咽喉板の形状等から判断し、国産種のオオクワガタ *Dorcus hopei binodulosus* に該当すると考えられた。しかしながら、

¹TAKAYAMA, Yuto

²SHIMONO, Masayuki 岩国市昭和町1-1-15-1303

その体長は野外で得られるサイズとしては非常に大型である。また、県内における産地は山陽小野田市が知られるのみ（山口むしの会稀少昆虫類選定委員会2011）で、岩国市での確実な生息情報はない。野外で発生した個体とは考えにくかった。更に近年のクワガタムシを取巻く状況から外国産種も考慮した場合、大型の雄に比べて特徴が表れにくい雌を外部形態のみに基づいて種や亜種を正確に同定するにはかなりの専門的な予備知識が必要（荒谷ら2012）で、オオクワガタ近縁種の一部については小島（2008）による区別が示されてはいるものの、当個体の正確な同定は困難であると判断された。よって今回の採集個体はペット由来の*Dorcus* sp. とすることが妥当であると思われる。尚、採集した個体は高山が飼育中（11月22日現在）であり、死後は下野が保管する予定である。



図2 採集個体

終わりに

当神社周辺では、夏の夜、個体数は多くはないが樹液や街灯に飛来したカブトムシ・クワガタムシ類を観察できる。筆者らは、今回の報告個体を採集した後にも当地を訪れて探索をしたが、同種を思わす個体は得られていない。逸出が当個体のみで、生態系等に影響を与えないうちに筆者らに見つかったと願いたい。

本稿をまとめるにあたり、萩博物館の椋木博昭氏には当初よりご助言・ご指導を頂いた。萩市の藤村哲也氏には国産種と外国産種とを比較するための知見・情報の提供や同定をして頂いた。宇治市の上林昭景氏からは文献情報の提供を受けた。厚く御礼を申し上げる。

参考・引用文献

- 荒谷邦雄（2002）クワガタムシ科における侵入種問題. 昆虫と自然. 37（5）：4-7
- 荒谷邦雄（2012）深刻化するペット昆虫の外来種問題. 昆虫と自然. 47（1）：2-8
- 荒谷邦彦・細谷忠嗣・西田 伸（2012）外国産クワガタムシ類生態リスク評価へのDNAバーコーディング応用. 昆虫と自然. 47（1）：16-19
- 柿島功一（2002）関東近郊における移入クワガタ採集の実例. 昆虫と自然. 37（5）：11-14
- 小島啓史（2008）オオクワガタの近縁種と雑種の見分け方. BE・KUWA.（27）：66-69
- 水沼哲郎・永井信二（1994）世界のクワガタムシ大図鑑, 340頁. むし社
- 岡島秀治・山口 進（1988）検索入門クワガタムシ, 207頁. 保育社
- 徳本 正・窪井治夫（2012）下関市で採取されたオオクワガタについて. 山口県の自然.（72）：45-48
- 上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝（1985）原色日本甲虫図鑑（II）：514頁. 保育社
- 山口むしの会稀少昆虫類選定委員会（2011）山口県の昆虫類レッドリスト2011, 198頁. 山口むしの会